

自主調査研究

事業概要

調査・研究開発

事業略称	自主事業	期間	－	予算元	自主事業費	事業形態	自主
概要	AI、IoT、IT／ものづくりの融合等、ものづくり領域での現状課題の解決策の導入・加速とともに、 将来に向けてのイノベーション創出につながる調査研究 を行う。 テーマ選定にあたっては技術ロードマップの観点にとどまらず、ムーンショット発想での課題の発見・創出に取り組むこととし、キーとなる要素技術ないしモジュール技術のレベルから、システムレベルの技術までを俯瞰する。						
ゴール	Xづくり研究会を推進母体として、諸団体との連携活動やMSTC独自の自主調査を継続的に行いながら、新しいものづくりや先進的な製造システムなどのテーマを产学研官連携で推進する。						

主な活動項目（研究会方式）

2019年度 計画 [予算：2.5百万円]	2019年度 取組実績 [実績：2.5百万円]
<ul style="list-style-type: none">✓ メガ労働生産性システム研究会(第3期)活動継続✓ MTM研究会、先進製造科学研究会活動継続✓ 選定される新規テーマについて勉強会、研究会等の立ち上げ検討✓ 諸団体との連携：RRI、COCN、IVI等の活動に参加・寄与、成果を当財団の調査研究に活用✓ 新規事業提案：本活動成果を元に研究機関等のテーマ公募に応募	<ul style="list-style-type: none">✓ メガ労働生産性システム研究会は第3期を完了 11月から第4期を開始✓ ロボット学会においてオープンフォーラムにて発表および研究専門委員会設置✓ 2020年度NEDO先導研究に応募（不採択）✓ 先進製造科学研究会は「閃き」に関する研究に特化して活動を展開、予算獲得を検討中✓ MTM研究会は継続して熱処理に関する最新情報の共有を実施✓ 諸団体との連携は引き続き実施中